

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2023年8月29日から2044年6月3日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・米国リカバリー・ポテンシャル戦略株式ファンド	外国投資証券「ニューバーガー・パーマン・USスモールキャップ・イントリジック・バリュウ・ファンド (JPY 13 アキュムレーティング・クラス)」および親投資信託「東京海上マネーパブルマザーファンド」を主要投資対象とします。
	ニューバーガー・パーマン・USスモールキャップ・イントリジック・バリュウ・ファンド (JPY 13 アキュムレーティング・クラス)	主に米国の取引所に上場されている小型株式に投資します。
	東京海上マネーパブルマザーファンド	円建て短期公社債およびコマースナル・ペーパーを主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・米国リカバリー・ポテンシャル戦略株式ファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
	ニューバーガー・パーマン・USスモールキャップ・イントリジック・バリュウ・ファンド (JPY 13 アキュムレーティング・クラス)	<ul style="list-style-type: none"> 原則として、純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 原則として、有価証券の空売りは行いません。 同一発行体への投資割合は、原則として純資産総額の10%以下とします。 デリバティブ取引等は、主に投資の対象とする資産を保有する場合と同様の損益を実現する目的、価格変動リスク、金利変動リスク及び為替変動リスクを回避する目的に利用します。
	東京海上マネーパブルマザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は、円貨で約定し円貨で決済するもの(為替リスクの生じないもの)に限ります。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の、繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

東京海上・米国リカバリー・ポテンシャル戦略株式ファンド

第1期 運用報告書 (全体版)

(決算日 2024年6月5日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・米国リカバリー・ポテンシャル戦略株式ファンド」は、このたび、第1期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 達 配	み 期 金 騰 落	中 率				
(設定日) 2023年8月29日	円 10,000		円 —	% —	% —	% —	百万円 60	
1期(2024年6月5日)	11,265		0	12.7	0.0	97.5	724	

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(設定日) 2023年8月29日	円 10,000		% —	% —	% —	% —
8月末	9,992	△ 0.1		0.0		99.6
9月末	9,889	△ 1.1		0.0		98.0
10月末	9,028	△ 9.7		0.0		98.1
11月末	9,627	△ 3.7		0.0		97.7
12月末	10,163	1.6		0.0		97.3
2024年1月末	10,468	4.7		0.0		97.9
2月末	10,771	7.7		0.0		97.1
3月末	11,236	12.4		0.0		97.3
4月末	11,226	12.3		0.0		97.7
5月末	11,509	15.1		0.0		97.9
(期 末) 2024年6月5日	11,265	12.7		0.0		97.5

(注) 騰落率は設定日比です。

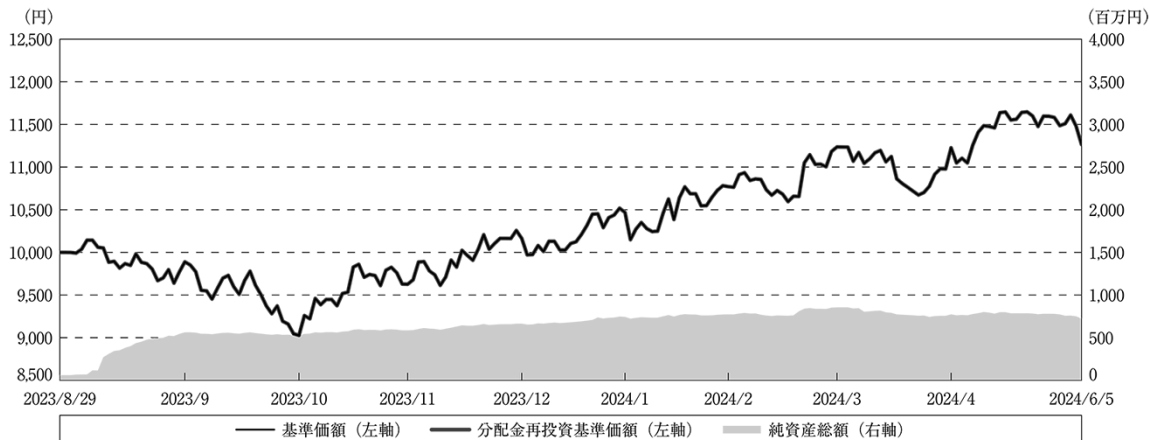
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○運用経過

(2023年8月29日～2024年6月5日)

■期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：11,265円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 12.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・米国で利下げへの期待や堅調な企業業績などを背景に株式市場が上昇基調で推移したこと
- ・円安が進行したこと

マイナス要因

- ・利上げ終了時期をめぐる不透明感などから、株式市場が軟調に推移する場面があったこと
- ・大型グロース株主導の相場展開が続くなか、金利の高止まりなどが重しとなり、小型・バリュー株が出遅れる場面が散見されたこと

■投資環境

【米国株式市場】

米国株式市場は上昇しました。

期初、FRB（米連邦準備制度理事会）による金融引き締め長期化への懸念から、株安・債券安が同時進行する局面もありましたが、2023年末にかけて政策金利が据え置かれるなか、早期利下げへの期待が高まったことを背景に、米国株式市場は大幅に反発しました。2024年に入ると、インフレの高止まりなどから利下げ観測が後退する一方で、米国経済の底堅さを示す経済指標の発表が相次いだことや、AI（人工知能）関連の超大型ハイテク株を中心に、好調な企業業績が確認されたことなどから、3月にかけて米国株式市場は続伸しました。その後、利下げ開始時期をめぐる不透明感が増すなか、4月にはいったん調整色が強まる展開となりましたが、期末にかけて、米国のインフレや雇用指標に軟化の兆しが出てきたことや主要企業の2024年1-3月期の決算がおおむね堅調であったことが好感され、米国株式市場は再び上昇基調で推移しました。

期を通じて、大型グロース株、中でもAI関連銘柄に注目が集まる環境下、時流に乗ったマグニフィセント・セブンと呼ばれる米国大手テクノロジー企業7社が相場をけん引する構図が続くなか、小型株は出遅れながらも、堅調に推移しました。

【為替市場】

米ドル円為替レートは円安米ドル高となりました。

FRBによる早期利下げへの期待が急速に高まった2023年11月半ばから年末にかけて、米国長期金利が低下し日米金利差の縮小が意識されたことで、急激な円高に振れる場面が見られたものの、その後は、米国でインフレの高止まりや堅調な経済指標を背景に政策金利が高水準で維持されるなか、円安米ドル高基調で推移しました。

■ポートフォリオについて

<東京海上・米国外利カバリー・ポテンシャル戦略株式ファンド>

「ニューバーガー・バーマン・USスモールキャップ・イントリンジック・バリュー・ファンド（JPY I3 アクムレーティング・クラス）」（以下、外国投資信託証券）および「東京海上マネープールマザーファンド」（以下、親投資信託）を主要投資対象とし、外国投資信託証券の組入比率を高位に保ちました。

当ファンドの基準価額は、主に外国投資信託証券の値動きを反映し、12.7%上昇しました。

<外国投資信託証券>

米国小型株式の中から、株価が企業の本源的価値に対して過小評価されており、今後、本源的価値と株価の乖離が縮小すること（リカバリー）が見込まれる銘柄を厳選して投資しました。

期を通じて、米国株式市場は大型グロース株がけん引役となり上昇基調で推移するなか、小型株は出遅れながらも堅調に推移しました。セクター別では、主に情報技術や公益事業、資本財・サービスがプラス寄与となりました。一方で、一般消費財・サービスや生活必需品、ヘルスケアなどがマイナス寄与しました。個別銘柄では、電力会社のビストラ・コープが寄与度上位銘柄となりました。データセンターの増加を背景とした電力需要拡大に伴い、持続的な業績拡大が期待され、株価は堅調に推移しました。一方、衛星通信サービスを提供するピアサットが寄与度下位銘柄となりました。宇宙ベンチャー企業による衛星通信サービス参入により、競争激化への懸念が高まったことが株価の重石となりました。

以上の運用の結果、保有銘柄の株価上昇や円安の進行などにより、基準価額は上昇しました。

<親投資信託>

元本の安全性と流動性を重視し、国債や地方債を中心とする円建て短期公社債に投資し、プラスの収益の確保に努めました。その結果、基準価額はおおむね横ばいで推移しました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。

また、当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる参考指数もないため、記載する事項はありません。

■分配金

当期においては、運用の効率性などを勘案して、収益分配を行わないこととしました。収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第 1 期
	2023年 8 月 29 日～ 2024年 6 月 5 日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,264

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<東京海上・米国リカバリー・ポテンシャル戦略株式ファンド>

外国投資信託証券および親投資信託を主要投資対象とし、外国投資信託証券の組入比率を高位に保ちます。

<外国投資信託証券>

FRBが利下げ開始時期を模索する局面に入ったと想定されるなか、米国経済は底堅く推移しており、「景気後退なきインフレ退治」の達成に対する期待が高まっています。AIの普及拡大は、マクロ経済の観点では生産性の改善を通じてインフレ抑制要因にもなることから、特定のセクターや企業の枠を超えて米国株式市場の中期的な上昇要因になる可能性があると考えられます。一方、2024年11月には米国の大統領選挙が控えており、結果次第では世界情勢に大きな影響を与える可能性があります。当面、米国株式市場は変動性が高い展開が想定されることから、株価バリュエーションを慎重に見極めることが重要であると考えます。

引き続き、本源的価値に対して割安感の強い銘柄を発掘し、企業イベントなどカタリスト（材料やきっかけ）が見込める銘柄に投資を行います。

<親投資信託>

2024年3月に開催された金融政策決定会合で日銀はマイナス金利を解除したものの、緩和的な金融環境が継続するとの見通しを示していることから、国内の短期金利は当面低位にとどまると予想しています。ただし、国内経済・物価の先行きに係る不確実性は高く、将来的な日銀の金融政策運営を巡る動向には留意が必要です。

このような環境下、国債や地方債などを中心とする円建て短期公社債およびコマーシャル・ペーパーを主要投資対象として運用することにより、プラスの収益の確保もしくはマイナス幅を極力最小化するように努める方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年 8 月 29 日～2024年 6 月 5 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 90	% 0.864	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(26)	(0.254)	*委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(62)	(0.593)	*購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.017)	*運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.009	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.009)	*監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	91	0.873	
期中の平均基準価額は、10,390円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

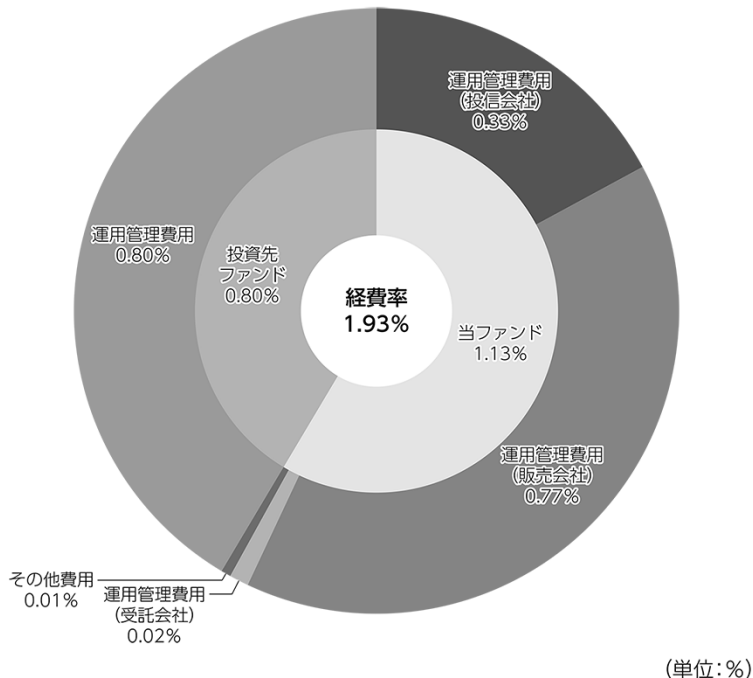
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.93%です。



経費率 (①+②)	1.93
①当ファンドの費用の比率	1.13
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.80

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドの費用は、「ニューバーガー・バーマン・USスモールキャップ・イントリッジック・バリュー・ファンド」の費用を基に算出しています。

○売買及び取引の状況

(2023年8月29日～2024年6月5日)

投資信託証券

銘			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国 (邦貨建)	アイルランド	ニューバーガー・パーマン・USスモールキャップ・イントリンジック・バリュア・ファンド (JPY I3 アキュムレーティング・クラス)	口	千円	口	千円
			732,937	734,000	114,818	130,000

(注) 金額は受渡代金です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	東京海上マネープールマザーファンド	千口	千円	千口	千円
		9	10	—	—

○利害関係人との取引状況等

(2023年8月29日～2024年6月5日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年6月5日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘		当期末		
		口数	評価額	比率
	ニューバーガー・パーマン・USスモールキャップ・イントリンジック・バリュア・ファンド (JPY I3 アキュムレーティング・クラス)	口	千円	%
		618,119	705,780	97.5
	合計	618,119	705,780	97.5

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘		当期末	
		口数	評価額
	東京海上マネープールマザーファンド	千口	千円
		9	10

○投資信託財産の構成

(2024年6月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	705,780	92.8
東京海上マネープールマザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	55,155	7.2
投資信託財産総額	760,945	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年6月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	760,945,454
コール・ローン等	35,154,696
投資証券(評価額)	705,780,706
東京海上マネープールマザーファンド(評価額)	10,002
未収入金	20,000,000
未収利息	50
(B) 負債	36,859,402
未払解約金	34,472,641
未払信託報酬	2,363,629
その他未払費用	23,132
(C) 純資産総額(A-B)	724,086,052
元本	642,797,406
次期繰越損益金	81,288,646
(D) 受益権総口数	642,797,406口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,265円

- (注) 当ファンドの設定時元本額は60,631,195円、期中追加設定元本額は753,291,062円、期中一部解約元本額は171,124,851円です。
- (注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。
- (注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2023年8月29日～2024年6月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,434
受取利息	2,948
支払利息	△ 7,382
(B) 有価証券売買損益	83,451,330
売買益	101,278,966
売買損	△ 17,827,636
(C) 信託報酬等	△ 5,693,003
(D) 当期損益金(A+B+C)	77,753,893
(E) 追加信託差損益金	3,534,753
(配当等相当額)	(△ 9,952)
(売買損益相当額)	(3,544,705)
(F) 計(D+E)	81,288,646
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	81,288,646
追加信託差損益金	3,534,753
(配当等相当額)	(△ 9,941)
(売買損益相当額)	(3,544,694)
分配準備積立金	77,758,263
繰越損益金	△ 4,370

- (注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) (C)信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注) (E)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。
- (注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	0円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	77,758,263円
c. 信託約款に規定する収益調整金	3,540,324円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	81,298,587円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,264円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2024年6月5日現在)

<東京海上マネープールマザーファンド>

下記は、東京海上マネープールマザーファンド全体(11,412千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	4,000 (4,000)	3,999 (3,999)	34.9 (34.9)	— (—)	— (—)	— (—)	34.9 (34.9)	
地方債証券	4,000 (4,000)	4,000 (4,000)	34.9 (34.9)	— (—)	— (—)	— (—)	34.9 (34.9)	
合 計	8,000 (8,000)	8,000 (8,000)	69.8 (69.8)	— (—)	— (—)	— (—)	69.8 (69.8)	

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1225回国庫短期証券	—	4,000	3,999	2024/7/22
小 計		4,000	3,999	
地方債証券				
第208回神奈川県公募公債	0.551	4,000	4,000	2024/6/20
小 計		4,000	4,000	
合 計		8,000	8,000	

(注) 株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

〈参考情報〉

ニューバーガー・バーマン・USスモールキャップ・イントリンジック・バリュース・ファンド
(JPY 13 アキュムレーティング・クラス)
(外国投資証券 アイルランド籍)の運用状況

ニューバーガー・バーマン・USスモールキャップ・イントリンジック・バリュース・ファンド
(JPY 13 アキュムレーティング・クラス)は、「東京海上・米国リカバリー・ポテンシャル
戦略株式ファンド」が投資対象とする外国投資信託証券です。

ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	アイルランド籍会社型投資信託／円建て
主要投資対象	米国小型企業の株式
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 主として米国の小型企業の株式に投資します。 株価が本源的価値に対して過小評価されており、カタリスト[※]により本源的価値と株価の乖離が縮小することが見込まれる銘柄の発掘を目指します。 ※カタリストとは、リストラ、債務再編、資本政策、経営陣の刷新、事業売却、資産売却、事業構造改革等が挙げられます。 規律ある売却方針を保ち、本源的価値と市場価格の差の大幅な縮小、経営戦略や本源価値評価の変化、ポートフォリオ分散の必要性に基づき、保有銘柄を売却します。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> 原則として、純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 原則として、有価証券の空売りは行いません。 同一発行体への投資割合は、原則として純資産総額の10%以下とします。 デリバティブ取引等は、主に投資の対象とする資産を保有する場合と同様の損益を実現する目的、価格変動リスク、金利変動リスク及び為替変動リスクを回避する目的に利用します。
収益分配	行いません。
信託期間	無期限
決算日	原則として毎年12月31日
信託財産留保額	ありません。
信託報酬等	<p>ファンドの純資産総額に対し、運用報酬年率0.60%、管理事務代行報酬年率0.20%以内、信託事務に関する費用年率0.02%以内</p> <p>この他、ファンドは、ファンドの設立に係る費用、組入有価証券の売買委託手数料等の取引に要する費用、組入有価証券の保管に要する費用、信託財産に関する租税、資金借入にかかる金利費用、取締役報酬、監査報酬、法的費用等を負担します。これらの費用・手数料等は、ファンドの残高等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。上記の報酬等は将来変更される場合があります。ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、流動性等を考慮して、その売買価格が調整されることがあります。</p>
主な関係法人	<p>管理運用会社：Neuberger Berman Asset Management Ireland Limited</p> <p>副投資運用会社：Neuberger Berman Europe LimitedおよびNeuberger Berman Investment Advisers LLC</p> <p>保管受託銀行：Brown Brothers Harriman Trustee Services (Ireland) Limited</p> <p>管理事務代行会社：Brown Brothers Harriman Fund Administration Services (Ireland) Limited</p>
ベンチマーク	ラッセル2000バリュースインデックス（トータルリターン、ネット、米ドル）

※資金動向、市況動向、残存期間等の事情によっては、上記のような運用ができない場合があります。

※外国投資証券の管理運用会社 (Neuberger Berman Asset Management Ireland Limited)、副投資運用会社 (Neuberger Berman Europe Limited およびNeuberger Berman Investment Advisers LLC) は、ニューバーガー・バーマン・グループ・エル・エル・シーに属します。

※ベンチマークはニューバーガー・バーマン・USスモールキャップ・イントリンジック・バリュース・ファンドのものです。

以下は、「ニューバーガー・パーマン・U Sスモールキャップ・イントリンジック・バリュー・ファンド」の内容です。

(1) 損益計算書

	2023年1月1日 ～2023年12月31日 (米ドル)
収益	
受取利息	977, 188
受取配当金	1, 760, 459
損益を通じて公正価値で計算される金融資産および負債にかかる純損益	34, 297, 130
収益合計	<u>37, 034, 777</u>
費用	
運用報酬	2, 190, 026
販売報酬	4, 501
管理事務報酬	180, 153
コミットメント手数料	36, 673
保管手数料	11, 950
預託手数料	14, 201
専門家報酬	96, 440
役員報酬	4, 416
取引コスト	99, 564
監査報酬	10, 448
付加価値税還付	(2, 289)
その他費用	20, 882
費用合計	<u>2, 666, 965</u>
源泉徴収税	458, 379
償還可能参加株式の保有者に帰属する利益/(損失)	<u><u>33, 909, 433</u></u>

(2) 組入有価証券の明細

2023年12月31日現在

株数	銘柄名	評価額	投資比率 (%)
Equities 93.24%			
United States Dollar			
84,415	Acadia Healthcare Co Inc	6,564,110	2.04
380,398	Accuray Inc	1,076,526	0.33
248,494	Adeia Inc	3,078,841	0.96
86,096	AerCap Holdings NV	6,398,655	1.99
32,377	ALLETE Inc	1,980,177	0.62
254,609	Amneal Pharmaceuticals Inc	1,545,477	0.48
51,794	Arcosa Inc	4,280,256	1.33
15,764	Atmos Energy Corp	1,827,048	0.57
57,631	AtriCure Inc	2,056,850	0.64
60,537	Avanos Medical Inc	1,357,845	0.42
36,723	Avery Dennison Corp	7,423,922	2.31
492,501	Babcock & Wilcox Enterprises Inc	719,052	0.23
56,856	Banc of California Inc	763,576	0.24
82,926	BankUnited Inc	2,689,290	0.84
138,056	Bloom Energy Corp Class A	2,043,229	0.63
71,643	Box Inc Class A	1,834,777	0.57
31,318	Bread Financial Holdings Inc	1,031,615	0.32
69,456	Caleres Inc	2,134,383	0.66
46,405	Cannae Holdings Inc	905,362	0.28
54,920	CEVA Inc	1,247,233	0.39
14,573	Charles River Laboratories International Inc	3,445,057	1.07
30,371	Children's Place Inc	705,215	0.22
164,214	Ciena Corp	7,391,272	2.3
13,839	Clean Harbors Inc	2,415,044	0.75
305,734	Cleveland-Cliffs Inc	6,243,088	1.94
136,776	CNX Resources Corp	2,735,520	0.85
387,333	Cognyte Software Ltd	2,490,551	0.77
56,345	Coherent Corp	2,452,698	0.76
47,679	Comerica Inc	2,660,965	0.83
1,059,403	Conduent Inc	3,866,821	1.2
289,019	Criteo SA ADR	7,317,961	2.28
76,859	Crown Holdings Inc	7,077,945	2.2
95,537	CytoSorbents Corp	106,046	0.03
119,898	Devon Energy Corp	5,431,379	1.69
57,794	Dril-Quip Inc	1,344,866	0.42
144,536	EMCORE Corp	70,678	0.02
74,640	Energpac Tool Group Corp Class A	2,320,558	0.72
6,829	Entegris Inc	818,251	0.26
329,977	Enviri Corp	2,969,793	0.92
41,604	Haemonetics Corp	3,557,558	1.11

株数	銘柄名	評価額	投資比率 (%)
184,166	Hain Celestial Group Inc	2,016,618	0.63
187,703	Huntington Bancshares Inc	2,387,582	0.74
89,672	indie Semiconductor Inc Class A	727,240	0.23
208,829	Infinera Corp	991,938	0.31
337,929	Innoviz Technologies Ltd	854,960	0.27
40,928	Integra LifeSciences Holdings Corp	1,782,414	0.56
287,290	International Game Technology Plc	7,874,619	2.45
11,018	ION Geophysical Corp	0	0
53,191	Itron Inc	4,016,452	1.25
159,083	KBR Inc	8,814,789	2.74
380,975	Kyndryl Holdings Inc	7,916,660	2.46
498,337	Lions Gate Entertainment Corp Class B	5,078,054	1.58
97,862	MACOM Technology Solutions Holdings Inc	9,096,273	2.83
290,419	Markforged Holding Corp	238,143	0.07
47,789	Mercury Systems Inc	1,747,644	0.54
16,454	Molina Healthcare Inc	5,944,995	1.85
41,267	New Jersey Resources Corp	1,839,683	0.57
81,234	nLight Inc	1,096,659	0.34
35,051	Northwestern Energy Group Inc	1,783,745	0.55
70,976	ODP Corp	3,995,949	1.24
202,599	Oil States International Inc	1,375,647	0.42
119,246	OneSpan Inc	1,278,317	0.4
240,242	OPENLANE Inc	3,557,984	1.11
239,817	OraSure Technologies Inc	1,966,499	0.61
72,888	Ormat Technologies Inc	5,524,181	1.72
23,588	OSI Systems Inc	3,044,031	0.95
106,320	Patterson Cos Inc	3,024,804	0.94
142,914	Patterson-UTI Energy Inc	1,543,471	0.48
42,425	Portland General Electric Co	1,838,699	0.57
700,683	Quantum Corp	244,538	0.08
83,886	Radware Ltd	1,399,219	0.43
121,051	Rambus Inc	8,261,731	2.57
285,707	Resideo Technologies Inc	5,377,006	1.67
1,042,473	Ribbon Communications Inc	3,023,172	0.94
37,477	SeaWorld Entertainment Inc	1,979,910	0.62
97,814	Semtech Corp	2,143,105	0.66
323,853	Standard BioTools Inc	715,715	0.22
75,463	Stericycle Inc	3,739,946	1.16
288,412	Stratasys Ltd	4,118,524	1.28
247,373	TechnipFMC Plc	4,982,092	1.55
6,492	Teledyne Technologies Inc	2,897,315	0.9
69,016	Tempur Sealy International Inc	3,517,746	1.09
418,271	TETRA Technologies Inc	1,890,585	0.59
67,085	Texas Capital Bancshares Inc	4,335,704	1.35

株数	銘柄名	評価額	投資比率 (%)		
80,919	TreeHouse Foods Inc	3,354,093	1.04		
14,272	Twin Discount Inc	230,635	0.07		
210,262	Under Armour Inc Class C	1,755,688	0.55		
391,961	Unisys Corp	2,202,821	0.69		
72,756	Varex Imaging Corp	1,491,498	0.46		
59,217	Varonis Systems Inc Class B	2,681,346	0.83		
258,887	Veeco Instruments Inc	8,033,264	2.5		
86,666	Verint Systems Inc	2,342,582	0.73		
182,898	Viasat Inc	5,111,999	1.59		
190,145	Viavi Solutions Inc	1,914,760	0.6		
175,918	Vistra Corp	6,776,361	2.11		
28,410	Wix.com Ltd	3,494,998	1.09		
198,791	Xperi Inc	2,190,677	0.68		
106,017	Zimvie Inc	1,881,802	0.59		
Total Equities		299,826,372	93.24		
Real Estate Investment Trusts 0.59%					
United States Dollar					
84,616	Chatham Lodging Trust	907,084	0.28		
85,609	RLJ Lodging Trust	1,003,337	0.31		
Total Real Estate Investment Trusts		1,910,421	0.59		
額面	銘柄名	クーポン	償還日	評価額	投資比率 (%)
Corporate Bonds 0.00%					
United States Dollar					
32,000	Ion Geophysical Escrow Corp	8.00%	15/12/2025	0	0
Total Corporate Bonds				0	0
Total Investments				301,736,793	93.83
Total Financial Assets at Fair Value through Profit or Loss				301,736,793	93.83

(注) 管理事務代行会社である「Brown Brothers Harriman Fund Administration Services (Ireland) Limited」から入手した2023年12月31日現在の財務書類の一部を抜粋・翻訳したものです。

(注) 投資比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

東京海上マネープールマザーファンド

運用報告書 第13期 (決算日 2023年10月25日)

(計算期間 2022年10月26日～2023年10月25日)

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債組入比率	純資産総額
	円	騰落率	100	騰落率		
9期(2019年10月25日)	10,032	△0.0	100.20	△0.1	82.4	37
10期(2020年10月26日)	10,034	0.0	100.17	△0.0	84.0	45
11期(2021年10月25日)	10,035	0.0	100.14	△0.0	68.6	36
12期(2022年10月25日)	10,036	0.0	100.12	△0.0	77.9	11
13期(2023年10月25日)	10,038	0.0	100.08	△0.0	69.9	11

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		債組入比率
	円	騰落率	100	騰落率	
(期首) 2022年10月25日	10,036	—	100.12	—	77.9
10月末	10,036	0.0	100.12	△0.0	77.9
11月末	10,036	0.0	100.11	△0.0	58.7
12月末	10,036	0.0	100.11	△0.0	69.2
2023年1月末	10,036	0.0	100.11	△0.0	69.3
2月末	10,035	△0.0	100.10	△0.0	69.6
3月末	10,036	0.0	100.10	△0.0	78.3
4月末	10,037	0.0	100.10	△0.0	69.6
5月末	10,037	0.0	100.10	△0.0	69.6
6月末	10,037	0.0	100.09	△0.0	70.0
7月末	10,037	0.0	100.09	△0.0	70.0
8月末	10,037	0.0	100.08	△0.0	69.9
9月末	10,037	0.0	100.08	△0.0	70.0
(期末) 2023年10月25日	10,038	0.0	100.08	△0.0	69.9

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、無担保コール翌日物金利です。無担保コール翌日物金利は、設定日を100として指数化したものです。

○運用経過

(2022年10月26日～2023年10月25日)

■期中の基準価額等の推移

期首：10,036円

期末：10,038円

騰落率： 0.0%

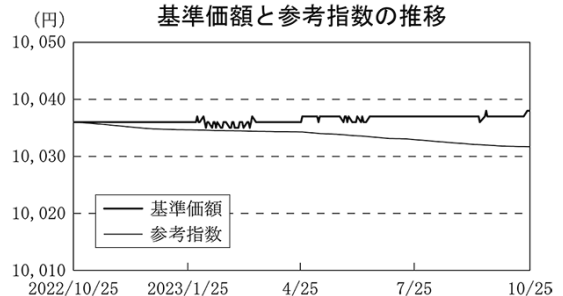
◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・安定した利息収入の獲得

マイナス要因

- ・保有する債券の評価損



(注) 参考指数は、期首(2022年10月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、無担保コール翌日物金利です。

■投資環境

当期の短期金融市場金利は、日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持したことで、マイナス圏で推移しました。金融緩和の度合いを測る上で着目する日銀の当座預金残高は、476兆円から555兆円程度へと拡大しており、短期金融市場の資金余剰感は非常に強い状況が継続しました。

このような状況下、無担保コール翌日物金利は-0.08%から-0.01%程度で推移しました。また、3カ月物の短期国債利回りは、-0.31%から-0.10%程度で推移しました。

■ポートフォリオについて

元本の安全性と流動性を重視して政府保証債や地方債を中心とする円建て短期公社債に投資し、プラスの収益の確保に努めました。その結果、基準価額はおおむね横ばいで推移しました。

○今後の運用方針

日銀が2%の「物価安定の目標」の持続的・安定的な実現を見通せる状況となるまで緩和的な政策を継続するとの姿勢を示していることから、国内の短期金利は当面低位での推移が継続すると予想しています。ただし、国内経済・物価の先行きに対する不確実性は高くなってきており、将来的な日銀の金融政策運営を巡る動向には留意が必要です。

このような環境下、政府保証債や地方債を中心とする円建て短期公社債およびコマーシャル・ペーパーを主要投資対象として運用することにより、プラスの収益の確保もしくはマイナス幅を極力最小化するように努める方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年10月26日～2023年10月25日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年10月26日～2023年10月25日)

公社債

		買付額	売付額
国	地方債証券	千円 37,031	千円 — (34,000)
内	特殊債券	5,006	— (9,000)

(注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれていません)

(注) ()内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年10月26日～2023年10月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年10月25日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	8,000 (8,000)	8,012 (8,012)	69.9 (69.9)	— (—)	— (—)	— (—)	69.9 (69.9)
合 計	8,000 (8,000)	8,012 (8,012)	69.9 (69.9)	— (—)	— (—)	— (—)	69.9 (69.9)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	千円	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円		
第379回大阪府公募公債(10年)	0.739	4,000	4,004		2023/12/26
平成25年度第1回浜松市公募公債	0.761	4,000	4,007		2024/1/24
合 計		8,000	8,012		

(注) 株式、新株予約権証券および株式の性質を有するオプション証券等の組み入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2023年10月25日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公社債	千円 8,012	69.9	千円 8,012	69.9
コール・ローン等、その他	3,444	30.1	3,444	30.1
投資信託財産総額	11,456	100.0	11,456	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年10月25日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	11,456,091	
コール・ローン等	3,426,170	
公社債(評価額)	8,012,400	
未収利息	2,640	
前払費用	14,881	
(B) 負債	5	
未払利息	5	
(C) 純資産総額(A-B)	11,456,086	
元本	11,412,876	
次期繰越損益金	43,210	
(D) 受益権総口数	11,412,876口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,038円	

(注) 当親ファンドの期首元本額は11,518,225円、期中追加設定元本額は3,776,455円、期中一部解約元本額は3,881,804円です。
<元本の内訳>

東京海上J-REIT投信(通貨選択型) ブラジルレアルコース(毎月分配型)	2,999,301円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) インドネシアルピアコース(毎月分配型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 円コース(年2回決算型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月分配型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) インドネシアルピアコース(年2回決算型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 円コース(毎月分配型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 豪ドルコース(年2回決算型)	1,000,000円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) ブラジルレアルコース(年2回決算型)	1,000,000円
東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド(毎月決算型)	996,711円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) マネープール・ファンド(年2回決算型)	347,091円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 米ドルコース(年2回決算型)	9,970円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) メキシコペソコース(毎月分配型)	9,970円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) メキシコペソコース(年2回決算型)	9,970円
東京海上J-REIT投信(通貨選択型) 米ドルコース(毎月分配型)	9,970円
東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド(年1回決算型)	9,965円
東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド(年6回決算型)	9,964円
東京海上・米国リカバリー・ポテンシャル戦略株式ファンド	9,964円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2022年10月26日～2023年10月25日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	33,436	
受取利息	35,905	
支払利息	△2,469	
(B) 有価証券売買損益	△31,050	
売買益	2,030	
売買損	△33,080	
(C) 当期損益金(A+B)	2,386	
(D) 前期繰越損益金	41,202	
(E) 追加信託差損益金	13,595	
(F) 解約差損益金	△13,973	
(G) 計(C+D+E+F)	43,210	
次期繰越損益金(G)	43,210	

(注) (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (F) 解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。